

次期長野市総合計画の検討状況について

令和7年7月
企画課

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

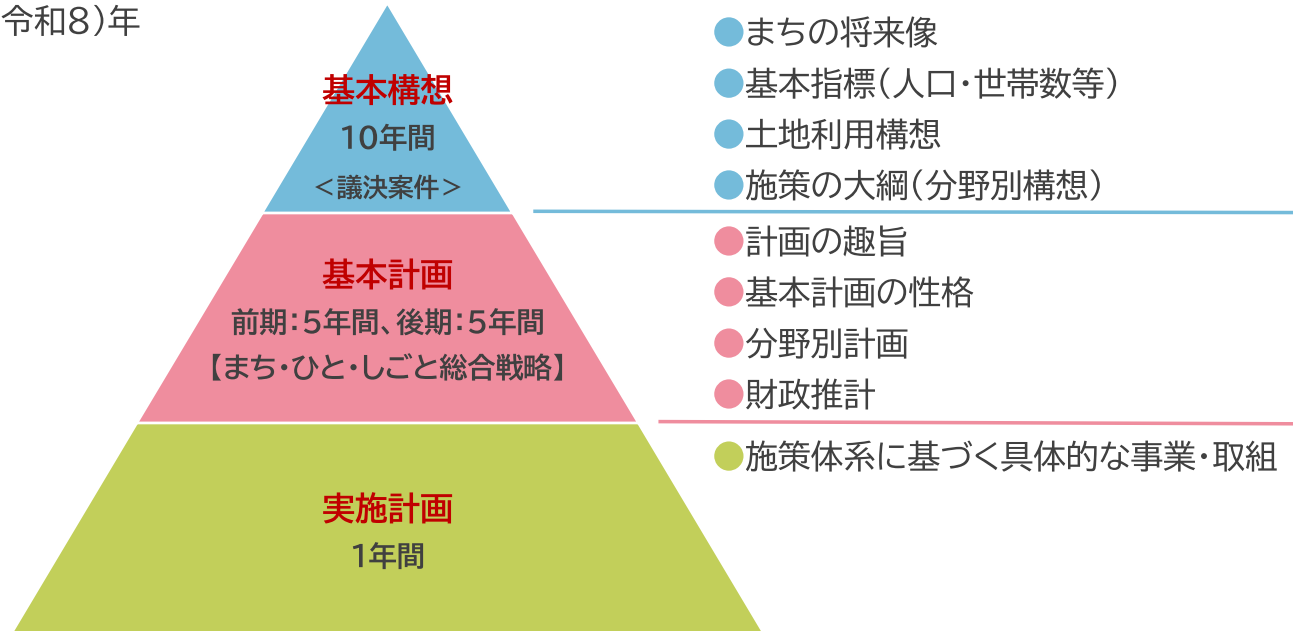
目次

現行計画	01 第五次計画の概要と主な課題	P3
	02 第五次計画の体系ー現状と課題ー	P4
事例比較検討	03 総合計画の構造事例の比較検討	P5
	04 総合計画の計画期間事例の比較検討	P6
次期計画	05 次期計画における施策の大綱の見直し	P8
	06 次期計画の体系イメージ	P9
	07 次期計画の構造・期間の事務局(案)	P10
検討体制	08 作業部会について	P11
市民意見聴取	09 今後の市民意見聴取について	P13
	10 市民アンケート・児童・生徒・学生からの意見聴取(案)	P15
	11 新たな市民意見聴取手法(デジタルプラットフォーム)	P19
スケジュール	12 今後のスケジュール	P21

01 第五次計画の概要と主な課題

第五次計画の概要

<計画期間>
2017(平成29)年～2026(令和8)年



主な課題

- 計画全体の情報量、複雑な構成などから生じる市民から見た分かりにくさの解消
- 幅広い分野・立場の市民が参画できる手法の検討
- 総合計画全体の目標、進捗管理を踏まえた適切な指標の設定
- 実施計画の必要性(予算公表資料との重複など)についての検討
- 総合計画と個別計画を含め計画策定・管理に要する人的、財政的負担の軽減

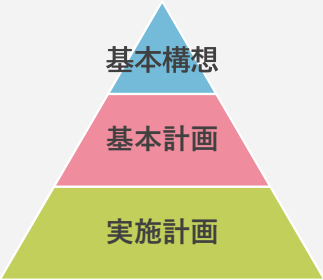
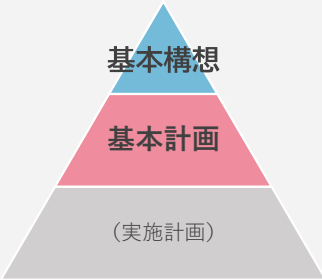
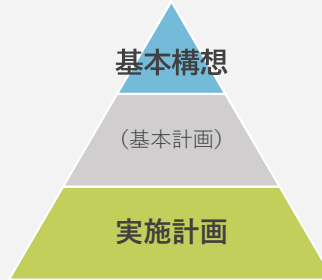
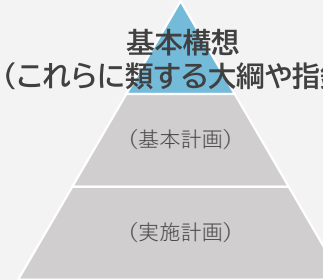


- 総合計画における施策と個別計画の施策をそれぞれ策定しており、各課において、総合計画と個別計画の両方を管理することに対し、負担感がある。
- 総合計画、個別計画を含め、政策・施策などのキャッチフレーズが多く分かりにくい。

個別計画を含めた各計画の位置づけを整理し、市民に分かりやすく、全体の一体性があり、管理しやすい計画へ

03 総合計画の構造事例の比較検討

5

構造 比較検討項目	現行計画		事例①		事例②		事例③	
								
簡潔性 (階層)	△	3層	○	2層	○	2層	◎	1層
見直しの しやすさ	○	社会情勢に応じた見直しがしやすい	○	社会情勢に応じた見直しがしやすい	△	社会情勢に応じた見直しが難しく、即応性に乏しい	△	社会情勢に応じた見直しが難しく、即応性に乏しい
網羅性 (記載内容)	◎	長期・中期・短期計画と、段階を分けて策定できる	○	長期・中期計画はあるが短期計画がない	○	長期・短期計画はあるが中期計画がない	△	中期・短期計画がない
策定管理 コスト (人・時間・費用)	△	計画の策定・管理の負担が大きい	○	短期計画を策定しないため、策定コストが抑えられる	○	中期計画を策定しないため、策定コストが抑えられる	◎	中期・短期計画を策定しないため、策定コストが抑えられる
評価	△	簡潔性、策定管理コストの視点に欠ける	○	簡潔で、計画の見直しがしやすく、策定管理コストが抑えられる	△	社会情勢に応じた計画の見直しが難しい	○	簡潔で、策定管理コストが抑えられる

04 総合計画の計画期間事例の比較検討

現行計画 基本構想10年、基本計画5年のパターン

- 基本構想を10年で設定し、基本計画を5年ごとに見直すスタイル
- 多くの自治体で採用されている一般的なパターン

メリット	・国勢調査期間と計画期間のサイクルを一致させることで、最新の統計調査結果を基に計画策定が可能となり、実効性の高い計画となる。 ・各個別計画の策定期間と一致させることで、個別計画との連動性が高くなる。
デメリット	・市長マニフェストを反映する場合には、改定が必要な場合がある。

事例A 基本構想8年、基本計画4年のパターン

- 市長任期に合わせたサイクルで計画を立案・見直すスタイル
- 近年、採用する自治体が増えてきているパターン

メリット	・市長任期と計画期間のサイクルを一致させることで、市長マニフェストの反映が可能となる。 ・計画期間が短期化されることで、社会情勢変化への対応力が高まる。
デメリット	・個別計画の計画期間、人口ビジョン等と整合しにくい。 ・計画策定の頻度が上がるため、策定コストが増える。

事例B 基本構想10年(縦継方式)、基本計画5年のパターン

- 基本構想を10年の縦継方式(半永続的)とし、基本計画を5年ごとに見直すスタイル

メリット	・基本構想は半永続的となるため、大きな変更が生じない限り、策定コストが抑えられる。
------	---

【表①】計画期間の傾向について※1

	基本構想	基本計画	実施計画
平均値	10.0年	6.6年	4.2年
最頻値	10年	5年	3年

【表②】計画の有無について※1

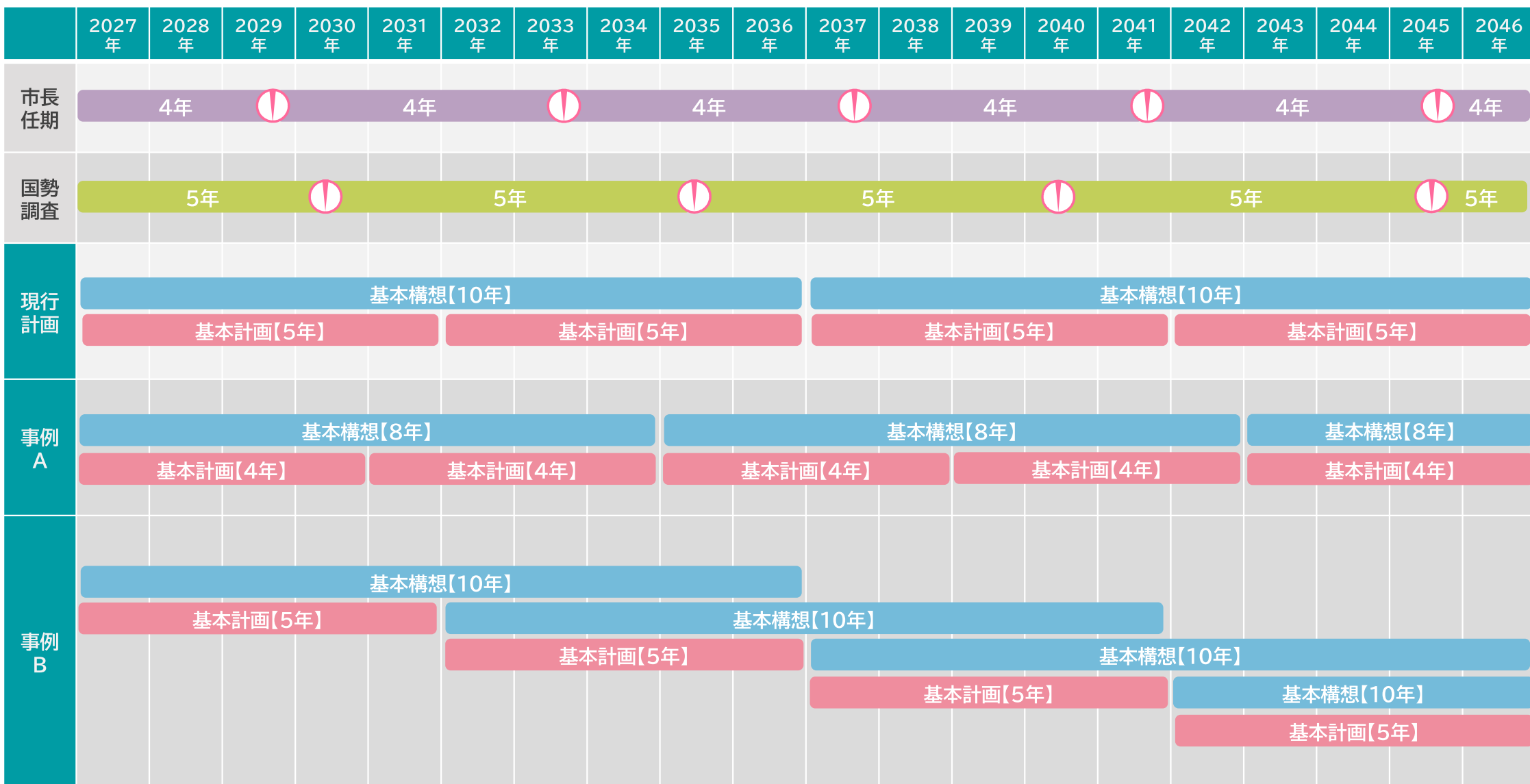
	基本構想		基本計画		実施計画	
	件数	%	件数	%	件数	%
あり	723	95.1	700	92.1	591	77.8
なし	16	2.1	39	5.1	146	19.2
わからない	2	0.3	2	0.3	4	0.5
無回答	19	2.5	19	2.5	19	2.5

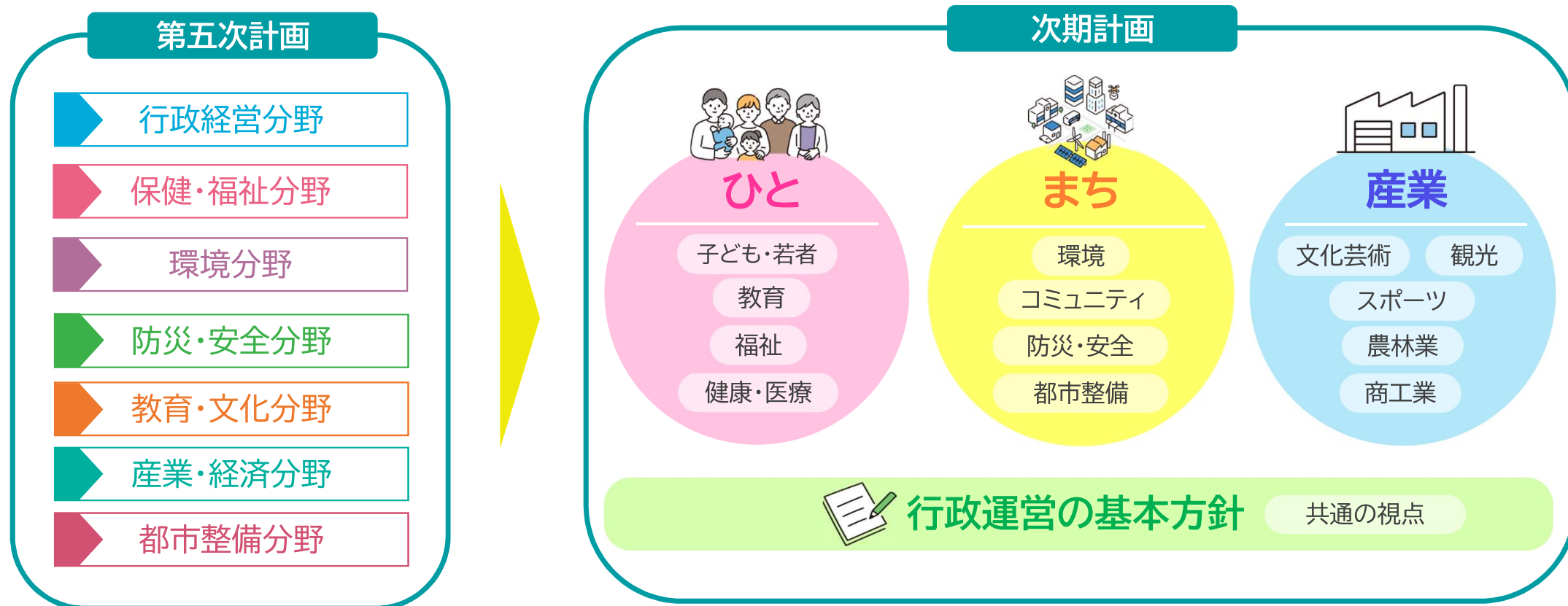
【表③】総合計画と首長任期について※1

	件数	%
1.年限が一致している	67	8.8
2.年限は一致していない	680	89.5
3.わからない	3	0.4
無回答	10	1.3

※1・・・(公財)日本生産性本部自治体マネジメントセンター(令和6年8月)令和6年度『自治体総合計画に関するアンケート調査』結果より作成
全国1,538市区町のうち、760市区町(49.4%)が回答

04 総合計画の計画期間事例の比較検討 ーイメージー





目指す方向性

- 「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を包含、一体化した構成とする
- 分野区分をより大きな括りとして、分野横断の意識を高める
- 市民の暮らしをベースに、「ひと」が集まり、「まち」がにぎわい、「産業」が発展するイメージを表す

06 次期計画の体系イメージ

9

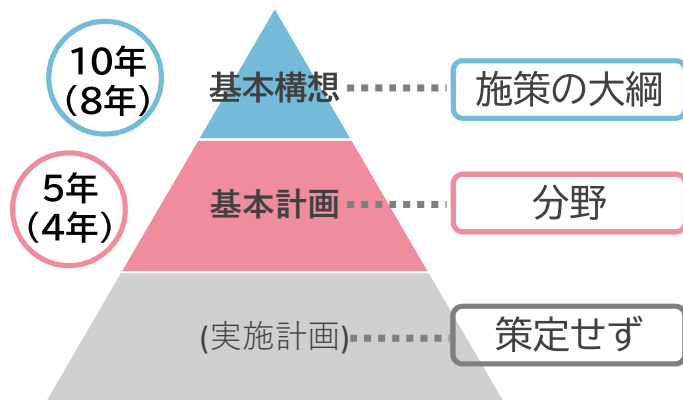


目指す方向性 → 各個別計画のビジョン・政策・施策を総合計画の体系にできるだけ一致させていく

07 次期計画の構造・期間の事務局(案)

10

案①



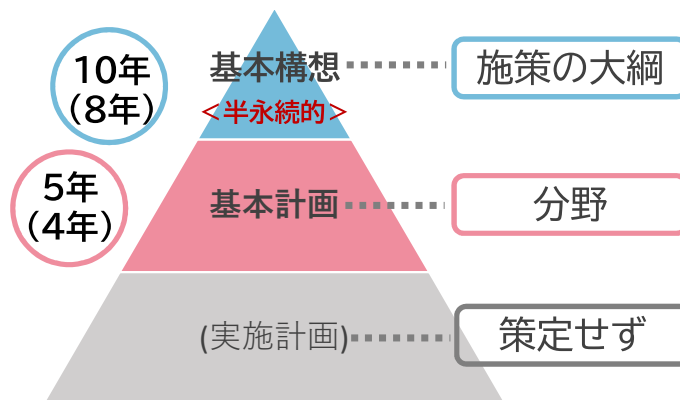
構造 基本構想+基本計画

期間 基本構想 10年(8年)
基本計画 5年(4年)

内容

- 基本構想に施策の大綱、基本計画に分野別の構想・計画を記載
- 実施計画は、予算公表資料及び個別計画で示していく

案②

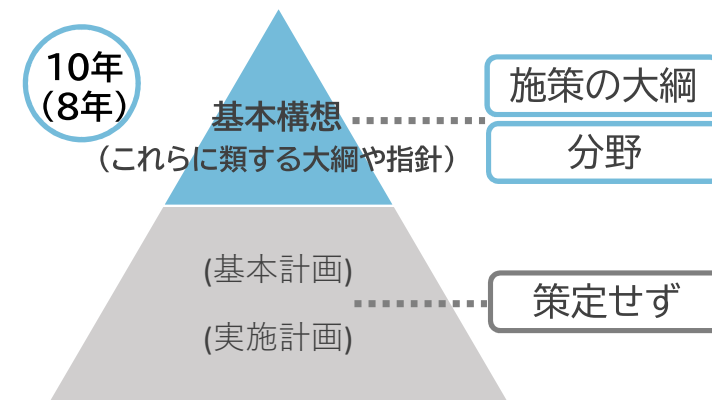


構造 案①と同様

期間 案①の基本構想を縦継方式(半永続的)としたパターン

内容 案①と同様

案③



構造 基本構想のみ

期間 基本構想10年(8年)

内容

- 基本構想に施策の大綱、分野別の構想・計画を記載
- 実施計画は、予算公表資料及び個別計画で示していく

作業部会(3部会)

- 部会員数45名程度
(審議会委員20名+公募等25名程度)
- ※15名×3部会で構成し、**原案の策定**



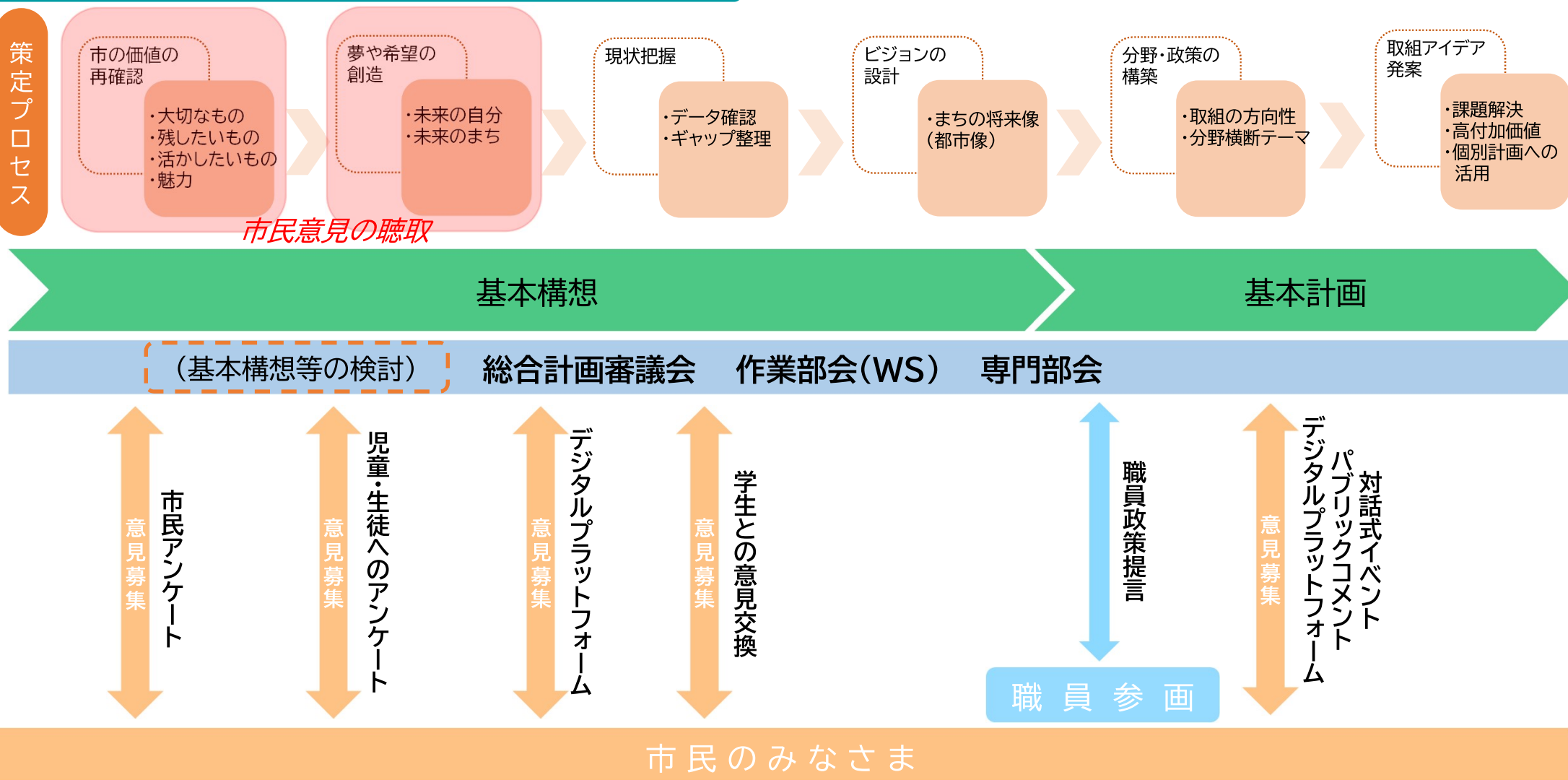
部会員の構成(案)

合計	15名	15名	15名
総合計画審議会委員	7名	6名	7名
高等教育機関等連携協定 (各校から1名程度)	3名	3名	3名
	・信州大学(教育学部) ・清泉大学 ・長野保健医療大学	・信州大学(工学部) ・長野工業高等専門学校 ・岡学園トータルデザインアカデミー	・長野県立大学 ・長野美術専門学校 ・信州スポーツ医療専門学校
各部局からの推薦	3～4名	4～5名	3～4名
公募	1～2名	1～2名	1～2名

	分野	氏名	職名
「ひと」部会	健康・医療	今村 晴彦	長野県立大学大学院健康栄養科学研究科 准教授
	子ども・若者／福祉	岡宮 真理	NPOにっこりひろば 理事長
	子ども・若者／福祉	北澤 陽	公募委員
	福祉	児島 昭	(福)ヒューマンヘリテージ 理事長
	教育	小山 茂喜	信州大学教職支援センター 特任教授
	教育	中村 千佳	公募委員
	福祉	西澤 佳代子	公募委員
「まち」部会	都市整備	池森 梢	(公社)日本建築家協会 JIA長野県クラブ 表彰委員会副委員長
	都市整備	久米 えみ	(公社)長野県建築士会ながの支部 支部長
	環境	高木 直樹	信州大学工学部 名誉教授
	防災・減災／コミュニティ	中村 庄市	長野市消防団 元団長
	都市整備	柳澤 吉保	長野工業高等専門学校 工学科 都市デザイン系 嘱託教授(名誉教授)
	コミュニティ	藤原 祐一	公募委員
「産業」部会	スポーツ	金藤 理絵	2016年リオデジャネイロオリンピック 200m平泳ぎ金メダリスト
	商工業	桑井 裕至	(一社)長野経済研究所調査部 部長代理兼上席研究員
	文化芸術	清水 範子	生田流 正派邦楽会 大師範 (雅号:清水 雅楽範)
	商工業	高橋 圭子	ながの若者サポートステーション 所長
	商工業	塚田 篤雄	長野商店会連合会 会長
	農林業	青木 保	長野市農業委員会 会長
	観光	松澤 今朝好	長野市ガイド協会 会長

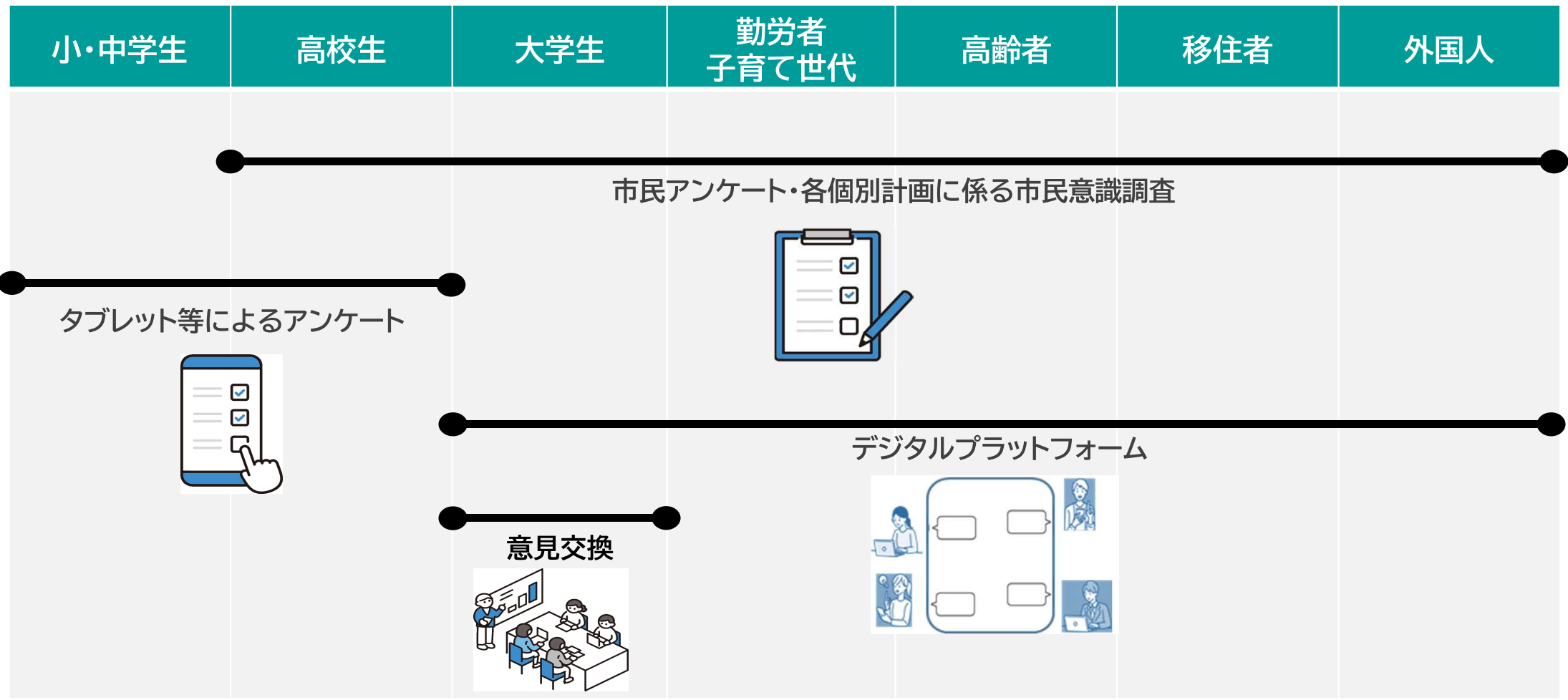
09 今後の市民意見聴取について

策定段階における市民参加・職員参加のイメージ



属性別市民参加方法

令和7年度に予定している市民意見の聴取



【実施済アンケート】

「共通」

ウェルビーイング指標を活用した 市民意識アンケート

- 対象者:長野市民6,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年5月1日～5月22日
- 回答数:2,542人(回収率:42.3%)

転出入アンケート

- 対象者:期間内に市外へ転出、市内へ転入した方
- 期 間:令和7年3月4日～4月30日
- 回答数:668人(回収率:17.0%)

「ひと」

若者支援に関するアンケート

- 対象者:長野市民満15～39歳の方6,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年5月7日～5月20日
- 回答数:集計中

10 市民アンケート・児童・生徒・学生からの意見聴取(案)

令和7年度に予定している市民意見アンケート

「ひと」

高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けた市民意識調査

- 対象者:①要支援・要介護等認定を受けていない60歳以上の市民3,000人を無作為抽出
- ②65歳以上の在宅で要介護・要支援認定を受けていない被保険者1,000人を無作為抽出
- ③在宅で要介護・要支援認定を受けている被保険者5,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年12月～令和8年1月頃実施予定

男女共同参画基本計画策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民2,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年10月実施予定

「まち」

都市計画マスタープラン策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民3,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年7月実施予定

環境基本計画策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民2,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年10～12月実施予定

住宅マスタープラン策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民5,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年9月実施予定

「産業」

商工振興・雇用促進計画策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民2,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年9月～10月頃実施予定

スポーツ推進基本計画策定に向けた市民意識調査

- 対象者:長野市民3,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年8月実施予定

「共通」

まちづくりアンケート

- 対象者:長野市民6,000人を無作為抽出
- 期 間:令和7年9月実施予定

第五次長野市総合計画後期基本計画進捗管理アンケート

- 対象者:長野市民6,000人を無作為抽出
- 期 間:令和8年1月実施予定

10 市民アンケート・児童・生徒・学生からの意見聴取(案)

児童・生徒・学生からの意見聴取(案)

「あなたが望む“まち”に必要なものは？」

①小学生からの意見聴取



タブレット等を活用した
アンケート

<対象>

市内小学校の5・6年生

<内容>

「“まち”にあったらいいと思う
モノ・コト」

②中学生からの意見聴取



タブレット等を活用した
アンケート

<対象>

市内中学校の2年生

<内容>

「将来住みたいこんな“まち”」

③高校生からの意見聴取



タブレット等を活用した
アンケート

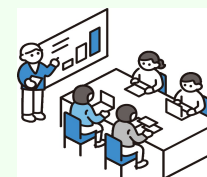
<対象>

市内高校生

<内容>

- ・長野市への愛着
- ・卒業後の進路希望
- ・希望する進学先・就職先(立地)
- ・進学先、就職先の希望理由
- ・進学、就職後の帰郷意向と理由

④学生からの意見聴取



市長との意見交換会

<対象>

連携協定先の学生

<内容>

「将来の自分のありたい姿」
「ありたい姿の実現に向けて
どんな“まち”がいいか」

次期計画へ反映

若者との意見交換会(市長参加予定)

未来の主演である学生から、
「将来の理想の姿」、「理想を叶えるための“まち”の要件」について 意見交換

専門学生・大学生との 意見交換

(仮)
日程

8月19日(火)
16:30~18:00

対
象

包括連携協定を締結する
8校の代表者

(仮)
内容

- ・「将来の自分のありたい姿」
- ・「ありたい姿の実現に向けて
どんな“まち”がいいか」

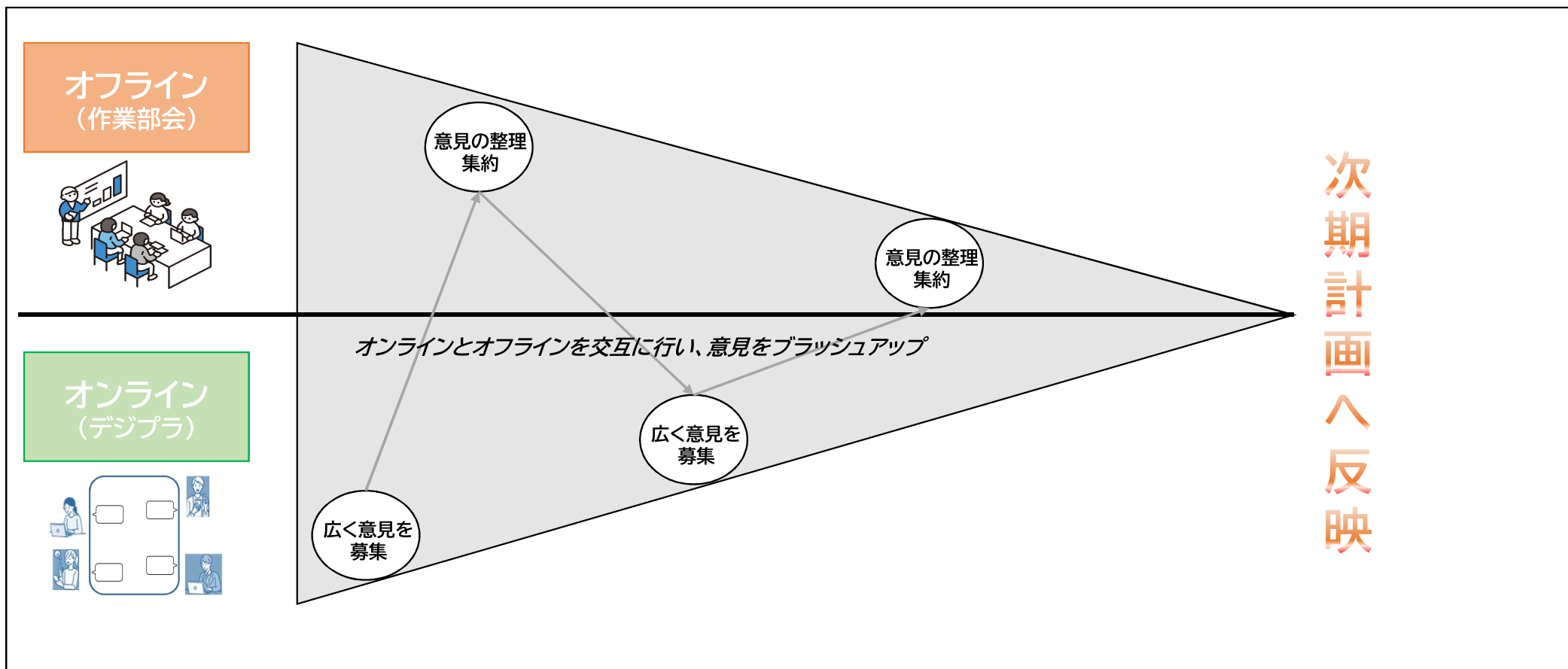


参考: 令和7年3月に実施した若者と市長とのトークセッション～ inふらっとりの様子

11 新たな市民意見聴取手法(デジタルプラットフォーム)

デジタルプラットフォームを活用した意見聴取

市民の方がオンラインで気軽に意見を届けることができるインターネット上のプラットフォームを活用して、作業部会のテーマと連携して、意見を募集します。



デジタルプラットフォームの参考画面

コメント例 (一部)


ichigoole
2022-12-05

図書館も建て替えというよりは、今のベースを活かしてカフェスペースを導入したり、駐車場の位置を変えてテラスにしたとやり方はあると思います。子どもが集まる遊具のあたりに、土日だけでも良いのでコーヒースタンドが店出したりしてくれるといいな、と思います。



同調機能


KvAVkFvWLdl
2022-12-04

城山公園北側エリアのキャンプ場としての再開発には大賛成です。城山公園の自然を残しつつ、思川の流れを眺めながらのキャンプは最高のシチュエーションだと思います。小山市近郊からも、さらには他県からも遊びに来たくするような魅力的な城山公園に生まれ変わることを期待しています。





歩
2022-11-26

週末ホコ天ストリート、イメージ図含めとても魅力的です。街灯は足元にも設置すると、更に歩きやすくなると思います。
駅西口のロータリーがなくなるなら自家用車の通行頻度も減る事が予想されるので、宇都宮や大宮のように車線を減らし、自転車道等を作る未来も検討もして欲しいです。




引用機能

《デジタルプラットフォームの機能》

- 意見の投稿機能
- 他の意見に対する同調機能(いいね！)
- 他の意見に対するコメント機能
- 閲覧状況や参加状況、コメントの見える化機能
(ダッシュボードが使用可能)
- 投票、アンケート機能

出典:my grooveサービスご紹介パンフレット

12 今後のスケジュール

21

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
議会			● 9月定例会			● 12月定例会			● 3月定例会
審議会	● 7/9 第1回 ・市民意見の聴取状況 ・次期計画の検討状況	● 8月下旬 第2回 ・第五次計画基本計画の進捗状況 ・市民意見の聴取状況 ・次期計画の構成・期間 ・作業部会の構成				● 12月中旬 第3回 ・次期計画の全体構成 ・基本構想の構成 ・まちの将来像の意見交換		● 2月下旬 第4回 ・施策の大綱(素案) ・まちの将来像 ・土地利用構想	
作業部会	● 7月下旬 推薦依頼 ・各部長へ 部会員候補者の推薦依頼	● 8/1~ 募集 ・公募部会員の募集開始 ※8月21日締切り ● 8月下旬 選考・決定 ・公募候補者への選考結果・委嘱通知 ・推薦候補者への就任依頼・委嘱通知	● 10月上旬 第1回 ・勉強会	● 10月下旬 第2回 ・ワークショップ	● 11月中旬 第3回 ・ワークショップ		● 1月中旬 第4回 ・施策の大綱(たたき台)	● 2月上旬 第5回 ・施策の大綱(素案)	● 3月中旬 第6回 ・施策の大綱(案)
専門部会						● 12月下旬 第1回 ・施策の大綱(たたき台)	● 1月下旬 第2回 ・施策の大綱(素案)	● 2月下旬 第3回 ・施策の大綱(案)	
市民意見		● 8/19 意見交換会 専門学生・大学生 デジタルプラットフォーム を活用した意見聴取			デジタルプラットフォーム を活用した意見聴取				